

和泉式部は越前守雅致が女にして、能和歌を以て世に鳴。又美顔曼■時の人これを慕ふ。四十歳の頃より尼になり、誠心院の小御堂に蟄して、専未来の資糧を求むとなん。一遍上人誓願寺にて御札を弘め給ふとき、其靈魂現れ上人に問答せし。謡曲の趣きも宜ならんか。